

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名: インクカートリッジ BJI-P100M M

製品コード: 3530A009

会社名: キヤノンファインテック株式会社

住所: 〒341-8527 埼玉県三郷市谷口 717

問合せ先: キヤノンマーケティングジャパン株式会社 製品安全推進担当

住所: 〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6

電話番号: 03-6719-9729

MSDS 番号: ICMS-A-028

2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区分: 混合物

一般名:

成分及び含有量:

成分	重量%	化学特性 (分子式)	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	CAS 番号
グリセリン	5-10	$C_3H_5(OH)_3$	(2)-242(化審法)	56-81-5
アンモニア誘導体	5-10	非公開	非公開	非公開
グリコール	5-10	非公開	非公開	非公開
イソプロピルアルコール	1-3	$(CH_3)_2CHOH$	(2)-207(化審法) 2-(8)-319(安衛法)	67-63-0
水	60-80	H_2O		7732-18-5

危険有害成分:

グリセリン, イソプロピルアルコール

製品安全データシート

3. 危険有害性の要約

最重要危険有害性:

なし

特定の危険有害性:

データなし

主要な徴候:

吸入: 通常の使用条件下での悪影響は予想されない。
グリセリンミストに過度に暴露すると、刺激や呼吸困難を起こす可能性がある。
イソプロピルアルコールに過度に暴露すると、頭痛や吐き気、めまい、嘔吐、
眠気、咳、喉の痛みを起こす可能性がある。

経口: グリセリンやイソプロピルアルコールを飲み込むと、吐き気や眠気、めまい、嘔吐、腹痛、
頭痛、倦怠感、下痢、喉の痛みを起こす可能性がある。

目: わずかに刺激性があるかもしれない。
(セクション 11 参照)

皮膚: わずかに刺激性があるかもしれない。
(セクション 11 参照)

慢性影響: 情報なし

分類の名称(分類基準は日本方式):

引火性液体

4. 応急措置

吸入した場合:

症状があれば、新鮮な空気のある場所へ移動させ、医師の助言を得ること。

皮膚に付着した場合:

石鹸を使い、水でよく洗浄すること。

刺激が残る場合は、医師の助言を得ること。

目に入った場合:

ほどよく温かい、穏やかな流水で 5 分間洗浄すること。

刺激が残る場合は、医師の診察を受けること。

飲み込んだ場合:

口をすすがせる。コップ 1、2 杯の水を飲ませる。

刺激や不快感が生じた場合は、直ちに医師の助言を得ること。

医師に対する特別注意事項:

なし

製品安全データシート

5. 火災時の措置

消火剤:

二酸化炭素、水、泡消火剤、粉末消火剤

不適切な消火剤:

なし

火災時の特定危険有害性:

なし

特定の消火方法:

なし

消火を行う者の保護:

消火作業の際には必要に応じ保護具を着用する。

危険な燃焼生成物:

一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物、硫黄酸化物

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項:

眼や皮膚、衣服に付かないようにする。

取り扱い後は完全に洗浄する。

環境に対する注意事項:

下水や地表水、地下水へ流出させない。

除去方法:

濡れた布や紙で拭き取る。

製品安全データシート

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い:

技術的対策:	なし
注意事項:	なし
安全取扱い 注意事項:	蒸気やミスとの吸入を避ける。 適切な換気を行うこと。 眼や皮膚、衣服に付かないようにする。 もし付いた場合は、速やかに洗浄すること。

保管:

保管条件:	日光を避け、涼しいところに保管。 熱や炎を近づけないこと。 子供の手の届かないところに置くこと。
容器包装材料:	適用外(本製品は、他の容器包装へ移し変えて保管することを意図されていない。)

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策:

大気中の濃度を許容濃度以下にするために通常の換気を行うこと。

イソプロピルアルコール: DFG MAK 200ppm, 500mg/m³

グリセリン: USA OSHA PEL(ミスト)総粉塵: TWA=15 mg/m³, 吸入性粉塵: TWA=5 mg/m³

製品:	労働安全衛生法 管理濃度	日本産業衛生学会 許容濃度	ACGIH TLV
_____	_____	_____	_____

成分:

成分	労働安全衛生法 管理濃度	日本産業衛生学会 許容濃度	ACGIH TLV
グリセリン	設定なし	設定なし	(ミスト) TWA=10 mg/m ³
イソプロピルアルコール	400 ppm	天井値=400ppm, 980 mg/m ³	TWA=400 ppm, 983 mg/m ³ STEL=500 ppm, 1230 mg/m ³

保護具:

呼吸器の保護具:	<input type="checkbox"/> 必要	<input checked="" type="checkbox"/> 不要	_____
目/顔の保護具:	<input type="checkbox"/> 必要	<input checked="" type="checkbox"/> 不要	_____
皮膚の保護具:	<input type="checkbox"/> 必要	<input checked="" type="checkbox"/> 不要	_____

製品安全データシート

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态:

形状/色: マゼンタ液体

臭い: 微臭

pH: 9.2-10.4

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲:

沸点/範囲(°C): データなし

融点/範囲(°C): データなし

分解温度(°C): データなし

引火点(°C): 推定 57-59°C(タグ密閉式/継続燃焼性なし)

発火点(°C): データなし

爆発特性: なし

酸化性: なし

蒸気圧: データなし

蒸気密度: データなし

密度/比重: 1.06-1.08

溶解性:

水溶性: 可溶

脂溶性: データなし

オクタノール

/水分配係数:

データなし

蒸発率: 60-80%

10. 安全性及び反応性

安定性: 安定 不安定特定条件下で生じる
危険な反応: なし

避けるべき条件: なし

避けるべき材料: 酸、塩基、酸化剤、還元剤

有害な分解生成物: 一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物

製品安全データシート

11. 有害性情報

急性毒性:

吸入: データなし

経口: データなし

経皮: データなし

局所効果:

目: (動物種:ラビット)

マゼンタ: Minimal irritant, Maximum Group Mean Score=5.0 Class3

OECD Guidelines No.405 "Acute Eye Irritation/Corrosion"

Commission Directive 92/69/EEC MethodB4

皮膚: (動物種:ラビット)

ブラック: Mild irritant, Primary Irritation Index=0.3

OECD Guidelines No.404 "Acute Dermal Irritation/Corrosion"

Commission Directive 92/69/EEC MethodB4

感作性:

(動物種:モルモット)

ブラック: Mild sensitizer, Sensitization rate=0%(0/10)

OECD Guidelines No.406 "Skin Sensitization"

Commission Directive 96/54/EEC MethodB6

慢性毒性・長期毒性:

データなし

発がん性:

国際がん研究機関(IARC)、米国国家毒性プログラム(NTP)、米国労働省安全衛生局(OSHA)及び EU 指令 67/548/EEC 付属書 I に記載されている人に対する発がん物質やその疑いのある物質は使用していない。

変異原性:

Ames Test : 陰性(菌種:サルモネラ菌)

生殖毒性:

データなし

その他:

なし

製品安全データシート

12. 環境影響情報

移動性:

データなし

残留性/分解性:

データなし

生体蓄積性:

データなし

生態毒性:

データなし

その他の有害性:

データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法:

国の法律や地方自治体の条例に従うこと。

14. 輸送上の注意

国際規制:

海洋汚染物質 (IMDG コード): 該当しない

国連分類: 該当しない

国連番号: 該当しない

国連輸送品目名: 該当しない

国連包装等級: 該当しない

特別な注意: なし

15. 適用法令

労働安全衛生法: 表示物質: イソプロピルアルコール(政令番号: 第2の3)1-3%

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法): 化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法) 第一種/第二種指定化学物質: 該当しない

毒物及び劇物取締法: 該当しない

消防法: 可燃性液体類(2m³以上の場合)

16. その他の情報

なし

製品安全データシート

参考文献:

- ・米国 労働省, 29CFR Part 1910
- ・米国 環境保護局(EPA), 40CFR Part 372
- ・米国 消費者製品安全委員会(CPSC), 16CFR Part 1500
- ・米国産業衛生専門家会議(ACGIH), Threshold Limit Values for Chemical Substances and Physical Agents and Biological Exposure Indices
- ・米国 保健福祉省 国家毒性プログラム(NTP), Annual Report on Carcinogens
- ・世界保健機構(WHO) 国際がん研究機関(IARC), IARC Monographs on the Evaluation on the Carcinogenic Risk of Chemicals to Humans
- ・ドイツ学術振興会(DFG), List of MAK and BAT Values
- ・EU 指令 76/769/EEC, 88/379/EEC
- ・EU 規則(EC)2037/2000, (EEC)2455/92

略語:

EU : European Union

OSHA PEL : Occupational Safety and Health administration (米国労働安全衛生局)
で定めた Permissible Exposure Limit (許容暴露限度値)

ACGIH TLV : American Conference of Governmental Industrial Hygienists (米国産業衛生
専門家会議) で定めた Threshold Limit Values (許容濃度値)

DFG MAK : Deutsche Forschungsgemeinschaft (ドイツ学術協会) で定めた Maximale
Arbeitsplatzkonzentrationen ; Maximum Concentration at the workplace (作業場
における最高(許容)濃度)

TWA : Time Weighted Average (時間加重平均)

IARC : International Agency for Research on Cancer (国際がん研究機関)

NTP : National Toxicology Program (USA) (米国国家毒性プログラム)

OSHA : Occupational Safety and Health Act. (米国労働安全衛生法)

本製品安全データシート(MSDS)は、作成時における最新の資料、情報、データに基づいて作成したものであり、今後、新しい知見に基づき改訂する場合があります。

尚、MSDSの注意事項は、通常の使用条件において適用されるものです。特殊な取り扱いをされる場合は、ご使用者の責任において安全対策を実施してください。

本MSDSは、その記載事項を保証するものではありません。

発行日付 : 2002年5月7日

改定日付 : 2008年4月21日